



親子で話し合おう！ 東京都のネット・ケータイ安全講座「ファミリールール」

東京都では、平成19年から「こころの東京革命協会」(※)と連携して、家庭でのインターネットや携帯電話等に関するルールを作るためのグループワーク「ファミリールール講座」を行っています。

※「こころの東京革命」…青少年の健全育成を図るため、東京都が民間団体等と共に行っている事業です。

インターネット等は便利で楽しい道具である反面、子供たちがトラブルに巻き込まれるだけでなく、加害者になってしまう危険性も併せ持っています。

また、長時間使用は、生活習慣の乱れや家庭でのコミュニケーション不足に繋がります。

インターネット等を使用する前に、子供とコミュニケーションをとりながら利用のための「家庭のルール作り」をすることがとても重要です。

実効性のある「ルール作り」の秘訣について学ぶのが、この講座の目的です。

☆ファミリールール講座☆～講座の流れ～

- 1 インターネット等の専門家による携帯電話やSNS等に関する正しい知識と危険性の講義
- 2 当日配布する「ファミリールール」テキストにある【事例】に基づき班ごとに分かれて意見交換
どこに問題があるのかを話し合う。話し合いの際には、各班に1名ずつ話し合いの進行役のファシリテーターが入り、適宜アドバイスを実施
- 3 親役、子供役に分かれてロールプレイを行い、自分の子供がどんな主張をしそうか、その主張に対してどうやって説明をするのか実際に話してみ、効果的な話し方などをお互いに確認
- 4 ルール作りの「3つのポイント」に基づき、家庭で必要なルールを検討

【事例】

栄太くんはスマートフォンを買ってもらい、ゲームアプリを無料でダウンロードして遊んでいました。無料のゲームアプリを利用しているだけなので安心していましたが、家にいるときはスマートフォンを手離しません。夜遅くまでゲームをしているようで、いつも栄太くんは眠そうにしています。(一部省略)

【子供からの質問例】

Q「お金もかからないし、成績も落ちてないから別に問題ないよね？」



問題ないよね？

ポイント

1 小さくて具体的で守りやすいルールを！

8時まで！

ルールを作る際は、「夜8時以降は、携帯電話を親に渡します！」など具体的に守りやすいルールを作成してみましょう！



ポイント

2 子供自身にルールを宣言させましょう！

ルールを作る際は、親が一方向的に押し付けるのではなく、親子の共通理解の下に子供自身にルールを宣言させることが大切です。ルールを守る意識は自分で宣言するからこそ意味があります。親は子供の宣言をしっかり見守るようにしてください。

ルール作りの「3つのポイント」

ポイント

3 ルールを二重構造にしておきましょう！

ルールを宣言すると同時に、もし子供が宣言したルールを守れなかった場合のルール(メタルール)を決めておきましょう。これは罰則ではなく、約束を破ったときに自ら責任を取るためのものです。メタルールは必ず守らせましょう。



【参加者の感想】

- ★子供の方がSNS等に詳しいのが現実。そのため「友達もやっているから」と言われると何も言えなかった。しかし、講座を受けて結局は親子のコミュニケーションの問題だ、ということが分かった。
- ★グループワークの中で他の家庭の意見も聞けて勉強になった。

専門講師による講義形式の「出前講演会」も実施しています。無料で専門講師等を派遣し、土日の実施も可能です。公民館等のイベントや家庭教育の学級・講座としても是非御利用ください！

問合せ先

東京都青少年・治安対策本部内 ファミリールール事務局
電話:0120-910-870(通話料無料)
ファクシミリ:0120-910-480(通話料無料)
E-mail:info@e-rule.jp
Web申込フォーム:http://www.e-rule.jp/